

平成27年度 第1回

青森藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議

障がい者就労支援事業所（株）実
就労移行支援のれぞれ
サービス管理責任者 齋藤 康生

平成27年5月26日、ねぶたの家 ワ・ラッセ において、平成27年度 第1回 青森藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議で、青森市内の株式会社 富士清ほりうち様へ当事業所から就職された精神・発達障害を持つ訓練生（2名）の基礎訓練～職場定着支援の経緯について事例発表を致しました。

平成27年度 第1回 青森藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議（以下、「連絡会議」といいます）においての発表を決めた平成27年4月中旬から実に1ヵ月半は、気が休まることなくプライベート時間に至るまで緊張の連続でした。頭に浮かぶことと云ったら、事業サービス内容以外は5月26日に行なわれる連絡会議のことばかりでした。元来、吃音傾向がある私にとって大観衆の前でのプレゼンテーションは心臓が口から飛び出るほどドキドキしていました。

そういう私の影となりサポートしてくれたのは、連絡会議を主催する就業支援員 新岡様・今村様でした。さらには株式会社 富士清ほりうち様へ既に就職されている2名の訓練生の存在でした。この4名の存在がなければ、私の心臓は口から飛び出していたでしょう。

以降のページでは、実際に連絡会議でプレゼンテーションした中身の一部をご紹介します。